

■与作プロジェクト開始。地域資源を活用した「薪割会」開催



油圧薪割機を使った薪割り

1月18日。里山の整備や地域資源の活用を目的とした「薪割会」が、上若井町のストーブの森で開催されました。

市内外から参加した8家族24人は、地元里山伐採グループ、フォレストキーパー加西（代表篠倉純也さん）が伐採した原木を、関係者らにアドバイスを受けながら、チェーンソーを使い玉切りし、油圧薪割機で薪割りに挑戦。薪は家庭に持ち帰り、薪ストーブで利用します。

加西市では現在、里山再生による二酸化炭素固定機能の回復、薪利用に伴う暖房費用の節約や薪供給を通して、地域住民参画による温育をめざした「与作プロジェクト」を進めています。

里山整備で発生した伐採木の処分などの希望があれば、環境創造課バイオマス担当が窓口となって民間事業者と調整しますのでお気軽にご相談下さい。

【問合せ】環境創造課バイオマス担当 ☎④ 8716

■かぐや姫プロジェクト経過報告

竹林の拡大から里山を守り、竹炭にして大気中の二酸化炭素を固定し、地球温暖化を抑制する『かぐや姫プロジェクト』。昨年11月より、上野町三津山にて竹林間伐作業を5回実施し、モウソウ竹約770本（処理面積約870㎡）を処理しました。

今後は、善防園に設置している炭化装置で、入所者と共に炭化作業を行っていきます。



うっそうと竹が生い茂る作業前
（昨年11月）



間伐されすっきりした作業後
（現在）

■貸出用樹木粉碎機チップーシュレッダ使用者の声

Q今回、町内の竹林を整備するために、チップーシュレッダを使用されましたが、破碎能力や処理時間はどうでしたか？

A強力な粉碎能力のおかげで、処理時間もわずか半日で済み、本当に助かりました。

Q操作方法はどうですか？

Aボタン一つで粉碎できたので、とても使い易く、優れた安全設計で安心して使用できました。

Q何か一言。

Aこのような町内での活動が地球環境の向上につながれば良いですね。



下宮木村町区長
深田哲男さん

※機器貸出を希望される方は、下記までご連絡下さい。

【問合せ】環境創造課バイオマス担当 ☎④ 8716

■環境ジャーナリト「村上敦氏講演会」

ドイツ在住の環境ジャーナリスト・村上敦さんをお招きし、環境首都としても知られているドイツ・フライブルク市の先進的な環境政策について語っていただきます。参加費は無料、どなたでも参加できます。

■開催日時：2月18日（水）18:30～20:30

■開催場所：加西市健康福祉会館1階ホール

■演 題：「自治体の環境政策～ドイツ・フライブルク市の持続可能な発展の政策を例にして～」

【問合せ】環境創造課 ☎④ 6620



講師の村上敦さん

プロフィール

1971年、岐阜県高山市生まれ。ドイツ在住の環境コンサルタント。環境問題を意識し、ドイツ・フライブルクへ留学。フライブルク地方市役所・建設局に勤務後、フリーライターとしてドイツの環境政策を日本に紹介している。



ふるさと納税は加西市に

市外に生まれている加西市出身の方、加西市にゆかりのある方、加西を訪れ加西ファンになった方、ふるさと納税（ご寄付）をお願いします。

ご寄付の仕方や特典などについてご説明申し上げます。お問い合わせ下さい。

「ふるさとの絵」
木下耕平くん（下里小6年）

問合せ 経営戦略室 ☎0790 ④ 8700